

TPPへの胎動／予兆
～NAFTA後の米国・メキシコ出張より～

平成28年6月22日

シブヤ精機(株) 常務取締役
営業統轄副本部長 二島 英郎



昨年9月から10月に掛けメキシコ・米国に出張



メキシコはN A F T A後米国・カナダの農産物供給基地としてインフラの近代化が進展中



選果施設（P H C）は現在労働集約型であるが、市場要求により機械化の潜在性が拡大。
自動化は日本が先行するも、品質管理は準食品産業レベル：G G A P、H A C C E P